

Trio **トリオエリップス** Eclipses **ピアノ三重奏**

Cello

フランス国立リール管弦楽団首席ソロチェロ奏者
グレゴリオ・ロビノ
Gregorio Robino

Violin

フランス国立放送フィルハーモニー管弦楽団
専属ヴァイオリン奏者
シリル・バルトン
Cyril Baletton

Piano

ポール・デュカス音楽院(パリ) 学長
フィリップ・バルベラリア
Philippe Barbey-Lallia

鮮烈な才能の融合

パリ国立高等音楽院で出会い、結成17年。耳の肥えたフランスの聴衆たちを唸らせ続けている精鋭集団

L.v. ベートーヴェン
C. ドビュッシー
F. シューベルト

ピアノ三重奏 変ホ長調 第1番 Op.1
ピアノ三重奏 ト長調
ピアノ三重奏 変ロ長調 第1番 Op.99 D.898

2/23 (土)

14:00 開演
13:30 開場

あいおいニッセイ同和損保
ザ・フェニックスホール

チケット・お申し込み **全席自由** 当日 4,500円 前売 4,000円 学生 2,500円

●ザ・フェニックスホール チケットセンター TEL 06-6363-7999 (土日祝日を除く平日の10時~17時)

主催・お問い合わせ トリオエリップスジャパンツアー2019 (E-mail) trioellipses@gmail.com

協賛 **あいおいニッセイ同和損保**

後援 在日フランス大使館/アンスティチュ・フランセ日本

あいおいニッセイ同和損保
ザ・フェニックスホール

協力 大阪アートエージェンシー



トリオエリップス

2002年に結成されたトリオエリップスは、パリ国立高等音楽院在籍中に会った学生3人によって結成され、ジョン・ムリエール、ダリア・ホボラ、ピエール・ロラン・エマールに師事しプルミエ・プリ（一等賞）を受賞。今年で結成17年になるトリオはパリやフランス各地また世界中で演奏活動を行い古典音楽から現代の音楽まで幅広いレパートリーを持つ。さらに若手の作曲家の作品の奨励も行っており、ピエール・ブーレーズのアシスタントを務めたニコラ・ジョルティの作品やビヨード社から出版されているマチュウ・ステファネッリの作品も演奏している。また、若い世代の育成にも力を入れている。特に今年で7年目を迎えるモルビヨン地方のグロワ島で行われる国際音楽アカデミーではマスタークラス、コンサート、子供音楽教室などを定期的に行っている。2018年にはトリオエリップス初来日コンサートを東京ハクジュホール、名古屋5/R Hall、京都青山音楽記念館パロックザールにて行い、大成功を取る。



シリル・バルトン
Cyril Baletton



フィリップ・バルベラリア
Philippe Barbey-Lallia



グレゴリオ・ロビノ
Gregorio Robino

2003年よりフランス国立放送フィルハーモニー管弦楽団専属ヴァイオリン奏者として活躍しているシリル・バルトンは6歳よりヴァイオリンを始め、1998年にニームのコンセルヴァトワールにて最優秀で卒業。ディプロムを審査員の全員一致で取得しニーム市からグランプリを贈られる。2001年にはクリストフ・ピジェに師事しブローニュの音楽院を首席で卒業。パリの国立高等音楽院ではオリビエ・シャルリエに師事し審査員全員一致の最優秀賞を受け首席で卒業。その後パリの国立高等音楽院にて室内楽を学び4重奏、3重奏など、ピエール・ロランエマールとダリア・ホボラに師事。これまでにジョン・ミョンファン、ピエール・ブーレーズ、ミッコ・フランク、ダニエル・ハーディング等と共演している。またソリストとしてパリンシネマトグラフィックオーケストラ、シャペルロワイヤルドゥドゥルアカデミーオーケストラと共演。シリルは1721年にパリ出身ジャック・ボケにより制作されたヴァイオリンにて演奏する。

ピアニスト、指揮者、作曲家、フィリップ・バルベラリアはパリ国立高等音楽院にてピアノ、室内楽、ピアノ音楽教育のディプロムを取得。ラヴェル国際音楽コンクール1位受賞。ピアノをブルーノ・リグット、ピエールロラン・エマールに師事す。これまでに、ラジオフランス、ロワイヨモン協会、パレ・デ・コングレなどに招待される。またブルターニュ地方のフェスティバル・デ・シャペル・ドゥ・グロワでは自身が音楽監督を務め演奏活動を行っている。またピアノと同じくしてパリ国立高等音楽院にて指揮を学ぶ。ルイ・ラングレ、ヤノス・フルストゥに師事。シエナのキジアナ・アカデミーに参加し、ジャンルイージ・ジェルメッティの指導を受け成績優秀者としてコンサートを行う。これまでにミュールーズ交響楽団、オスティナートオーケストラ、パリ高等音楽院のオーケストラ、RATP交響楽団、ソフィア交響楽団、などと共演。現在、パリンシネマトグラフィックオーケストラの専属指揮、パリ国立音楽院声楽科専属伴奏者、パリコンセルヴァトワールポールデュカス学長。

現在フランス国立リール管弦楽団首席ソロチェロ奏者であるグレゴリオ・ロビノはパリ国立高等音楽院にてジョンマリ・ガマルに師事し首席で卒業。室内楽も審査員全員一致での最優秀で卒業。DAADそしてフルブライトの奨学金を受けコロニーの音楽学校に入学。その後ジュリアード音楽院にてリチャード・アーロンに師事しディプロムを取得する。2009年にはオーストリアのヨハネス・ブラームスコンクールにて2位に入賞。ラヴィニア、グレートレイク、ピアティゴルスカイ（米国）などで国際音楽フェスティヴァルに参加し、またカーネギーホール、アリスチュリーホール、アヴェリーフィッシャーホール、ニューヨークのメトロポリタン美術館、カヴェーホール、アルゼンチンのブエノスアイレスのコロン劇場に招待される。ベルギーの国立オーケストラのチェロソリストを経て、ジョンロード・カサドゥシュ指揮のもとリールの国立オーケストラのチェロソリストに選ばれた。

トリオエリップスジャパンツアー2019

名古屋公演

宗次ホール

2月26日(火) 13:30開演

群馬公演

太田市民会館 スタジオ

2月27日(水) 18:30開演

東京公演

ティアラこうとう 小ホール

2月28日(木) 18:45開演

交通のご案内

●電車

- JR東西線「北新地駅」5分
- JR「大阪駅」10分
- 阪神「梅田駅」8分
- 地下鉄御堂筋線「梅田駅」8分
- 阪急「梅田駅」12分
- 地下鉄谷町線「東梅田駅」6分
- 地下鉄四つ橋線「西梅田駅」8分
- 地下鉄御堂筋線「淀屋橋駅」8分
- 京阪本線「淀屋橋駅」8分
- 京阪中之島線「大江橋駅」7分

●車

ホール専用駐車場はございません。
最寄りの有料駐車場をご利用ください。

